

生命医科学部専門科目

*新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、登録申請方法の変更や開講の取消・変更等の措置を行う可能性がある。

<先行登録科目>

■ニューロサイエンス入門1、ニューロサイエンス入門2、特別講義(日系企業のグローバル戦略)
(全学科生)

発生遺伝学概論、神経機能学 (医生命システム学科生のみ)

科目コード	クラスコード	科目名	クラス	開講期間	配当年次	定員
11433123	—	ニューロサイエンス入門1	—	春	2～	150
11433124	—	ニューロサイエンス入門2	—	秋	2～	150
11418001	—	特別講義 (日系企業のグローバル戦略)	—	春	1～	80
11433127	—	発生遺伝学概論	—	春	1～	35
11433128	—	神経機能学	—	秋	2～	20

【登録受付】

受付方法：学修支援システム（DUET）による受付

受付期間：3月24日（水）10：00～ 4月3日（土）17：00

結果発表：4月4日（日）0：00 DUET

■医用情報処理（全学科生）

プログラミングⅡ（医情報学科生のみ）

科目コード	クラスコード	科目名	クラス	開講期間	配当年次	定員
11422159	—	医用情報処理	—	春	3～	70
11422107	—	プログラミングⅡ	—	春	3～	70

【登録受付】

受付方法：学修支援システム（DUET）による受付

受付期間：3月24日（水）10：00～ 4月2日（金）17：00

結果発表：4月4日（日）0：00 DUET

※当該科目の定員については講義形態の都合上、70名に変更いたします。【4月3日更新】

■特別演習実習・特別演習実習A（医情報学科生）

【科目概要】

本科目は大学院（生命医科学研究科）への飛び級をするために必要となる。この科目を履修しなければ飛び級は認められない。

【受講資格】

3年次生の秋学期終了時に飛び級の資格を満たすことができ、飛び級での大学院入試出願を行う意思が確実な者。

【定員】 なし

【登録受付】

受付方法：E-MAL Eにて登録希望書の提出

E-MAL E提出先：jt-senjm@mail.doshisha.ac.jp（生命医科学部事務室アドレス）

※メール件名は【学生ID・氏名・特別演習実習A登録希望書】とすること。

例：【1114190001・同志社太郎・特別演習実習A登録希望書】

受付期間：3月24日（水）10：00～ 4月3日（土）17：00

結果発表：4月4日（日）0：00 D U E T

【選考方法】

登録希望者は登録希望書に必要事項を記入のうえ、医情報学科教務主任による面談を受ける。
登録希望書は生命医科学部ホームページ【科目登録・履修について】よりダウンロードすること。
教務主任との面談の結果をもって登録の可否を決定する。

■特別演習実習B（医情報学科生）

【科目概要】

本科目は4年次生の春学期に研究留学もしくは語学留学を行うにあたり必要となる。

【受講資格】

4年次生の春に研究留学もしくは語学留学を行う意思がある者。

【定員】 なし

【登録受付】

受付方法：E-M A L Eにて登録希望書の提出

E-M A L E提出先：jt-semjm@mail.doshisha.ac.jp（生命医科学部事務室アドレス）

※メール件名は【学生ID・氏名・特別演習実習B登録希望書】とすること。

例：【1114180001・同志社太郎・特別演習実習B登録希望書】

受付期間：3月24日（水）10：00～ 4月3日（土）17：00

結果発表：4月4日（日）0：00 D U E T

【選考方法】

登録希望者は登録希望書に必要事項を記入のうえ、医情報学科教務主任による面談を受ける。
登録希望書は生命医科学部ホームページ【科目登録・履修について】よりダウンロードすること。
教務主任との面談の結果をもって登録の可否を決定する。

■プロジェクト実習（医情報学科生）

【科目概要】

本科目は一定の基準を満たしたインターンシップや工場実習に対し、申請・報告書を通じて本人の社会経験を評価し、単位として認める。

【受講資格】 インターンシップや工場実習を希望する3年次生以上

【定員】 なし。希望者で資格を満たしている者については全員受け付ける。

【登録受付】

受付方法：学修支援システム（D U E T）による受付

受付期間：3月24日（水）10：00～ 4月3日（土）17：00

結果発表：4月4日（日）0：00 D U E T

※インターンシップや工場実習に参加しないことが決まった場合は、履修中止受付期間に履修中止すること。

■システム思考・システム工学（医情報学科生）

【定員】 30名

【登録受付】

①期 間：3月24日（水）～ 4月2日（金）17：00

②受付方法：登録希望書を下記URL(Web disk)からアップロードし、提出すること。

提出書類：A4レポート2枚に以下課題を記述し下記URL(Web disk)からアップロードし、提出すること。（自由形式）

- ・登録希望理由
- ・グループによるディスカッションへの意気込み
- ・本授業を受講した結果、自身にどのような変化が期待されるか

<提出URL>

https://webdisk.doshisha.ac.jp/public/Z1eAQAtNh4XAlrABv-B3QiGuss_oenUxB7e3Jf8VLJMc

※ファイル名は【学生ID・システム工学登録希望書・提出日】とすること。

例：【1114180001・システム工学登録希望書】

【結果発表】

4月5日（月） D U E T

■特別講義－日系企業のグローバル戦略－（全学科生 配当年次：1～ 開講期間：春学期）

【科目概要】

グローバルに展開する日系企業から講師を招き、グローバル企業における海外ビジネスの現状や課題、企業から見た海外企業体験の意義やグローバル人材育成に関する内容について講義を行う。

【定員】

80名

【登録受付・結果発表】

受付方法：学修支援システム（DUET）から受付

受付期間：3月24日（水）10時～4月3日（土）17時

結果発表：4月4日（日）0時

【講演企業】

インダ、大林組、キャタピラー・ジャパン、京セラ、グンゼ、ダイキン工業、ダイハツ工業、タカラベルモント、帝人、東洋製罐グループホールディングス、日産自動車、富士フイルム、マレリ（*講演企業は変更になる可能性あり）

【形式・その他】

講義は対面形式で実施することを予定しているが、感染症拡大に伴う政府、自治体、各企業、大学の対応方針に応じてオンライン形式に変更する可能性がある。

■特別講義 －Toy Invention Program 1, 2－（全学科生 配当年次：3年次～）

【科目概要】

カナダの大手玩具メーカーの SPIN MASTER 社による寄付講座として開設する科目。玩具を対象にして企画・開発・試作・商品プレゼンテーションを学生自らが主体的に取り組み、主に下記の6項目を学ぶことが出来る。

1. 商品企画：玩具の企画を行う。
2. 商品開発：玩具の開発を行う。
3. マーケティング：企画した玩具のマーケティングプランを作成する。
4. ものづくり（デザイン・構造設計・電気基盤・量産）：企画した玩具の試作をする。
5. プレゼンテーション（英語）：SPIN MASTER 社に企画玩具のプレゼンテーションをする。
6. 実践のグローバルビジネス：玩具業界を通じてグローバルビジネスを体験する。

【履修条件】

・以下2科目をセットで登録すること。何れか1科目の登録は認められない。

特別講義 －Toy Invention Program 1－（2単位・春学期）

特別講義 －Toy Invention Program 2－（2単位・秋学期）

【定員】

20名

【登録申請関連】

1. 科目説明会

◎講義内容以外にも面接や受講における諸注意も説明するので受講希望者は必ず参加すること。

日程：【第1回】3月25日（木）11時00分～

【第2回】3月26日（金）13時00分～

方法：Zoomでのオンライン実施。

生命医科学部ホームページコンテンツ「科目登録・履修について」で公開するミーティングID・パスコードを入力し、各回開始時刻の5分前に参加すること。

2. 登録手続

下表に示した以下3つの手続きを全て満たした者を対象に選考を行い、履修可否を決定する。

手続内容	受付期間・手続要領
1. 先行登録申請	【期間】 3月24日(水)10時～28日(日)17時 【手続】 DUET上から申請すること
2. 志願票提出	【期間】 3月25日(木)～28日(日)17時 【手続】 志願票様式を生命医科学部HP「科目登録・履修について」ページよりダウンロードし、必要事項を記入の上、大学付与メールアドレスから生命医科学部事務室メールアドレス宛に送信すること。メールには以下内容を必ず記載すること。 ①メールタイトル：「特別講義(TIP)申請」 ②記載事項：学生ID、氏名、学部学科
3. 面接	【期間】 3月30日(火)13時 【予備日】 31日(水) 【形式】 Zoomでのオンライン面接(1名につき10～15分) 【方法】 3月29日に面接スケジュール、ミーティングID、パスコードをDUETメッセージ機能を通じて通知するので、指定された日時にZoom参加し、面接を受けること。 申請者が多い場合は3月31日にも面接実施する可能性があるため、申請者は30日、31日の両日ともに予定を空けておくこと。欠席は認められない。

3. 選考結果発表

4月3日(土)0時にDUET上で選考結果を発表する。

<サイエンスコミュニケーター養成副専攻 先行登録科目>

■ビジネスワークショップ(2017年度生以降対象)

■インターンシップI(2016年度生以前対象)

【科目概要】

放送局や大手企業の広報部門を訪問し、会議参加や課題への取り組み等の就業体験(ワークショップ)を行う。

【受講資格】

副専攻履修許可者のみ受講可

【その他履修条件】

「サイエンス・ナウ3」を登録中もしくは履修済みであること。

【定員】

30名

【登録受付・結果発表】

受付方法：学修支援システム(DUET)から受付

受付期間：3月27日(土)10:00～4月3日(土)17:00

結果発表：4月4日(日)0:00 DUET

【体験先の決定について】

抽選で当選し、履修が決定した者に対して DUET メッセージ機能を通じて「派遣先企業情報」と「希望調査書」を配付する。指定された期日までに希望する派遣先企業・団体名と自己 PR を「希望調査書」に記入し提出すること。具体的な体験先企業は6月以降に行う選考により決定する。手続の詳細は順次 DUET メッセージ機能や大学付与メールアドレス宛のメールにより連絡するので指示に従い必要な登録手続を行うこと。手続を行わない場合は履修が認められない。

(参考) 2020 年度派遣企業実績

京セラ、タカラバイオ、毎日放送、読売新聞社、読売テレビ放送

【成績評価について】

企業・団体でのワークショップ体験の他、成績評価に関わる以下の課題を提示する予定。

全ての要件を満たした者に対して成績評価を行う。

- ①事前レポート提出（*課題テーマは「体験先企業分析」を予定）
- ②個人成果報告書提出（*ワークショップ終了後に体験内容をもとに作成）
- ③成果報告会参加（*体験先企業ごとの参加者グループ発表形式を予定）
- ④成果報告会発表用パワーポイント資料提出
- ⑤その他、体験先企業から提示される事前課題 等

【スケジュール（予定）】

6月中旬：体験先企業情報（体験日程・定員等を含む）公開、体験先希望受付開始

----（選考作業）----

6月下旬：体験先決定

7月上旬：事前レポート要領提示、その他体験先ごとの課題提示

7月下旬：体験先ごとの当日集合要領・プログラム詳細等の提示

8月～：各企業・団体での就業体験（ワークショップ）開始

【注意事項】

- ・科目登録後も政府・自治体、各企業、大学の新型コロナウイルス感染症への対応状況の変化により、休講となる場合がある。
- ・体験先企業決定後に各企業の全体験日程が中止、キャンセルになった場合は登録取消として扱い、大学が自動的に登録を取り消す。取消となった単位数分は秋学期登録期間中に追加で登録することが可能である。

■メディカルワークショップ（2017年度生以降対象）

■インターンシップⅡ（2016年度生以前対象）

【科目概要】

重症心身障害児施設、医療少年院、障がい者支援施設等におけるインターンシップ

【受講資格】

副専攻履修許可者のみ受講可

【その他履修条件】

「サイエンス・ナウ5」を登録中もしくは履修済みであること。

【体験先・定員について】

- ・現時点（3月の登録受付時点）では、体験先および定員について調整中である。
- ・具体的な体験先や定員については6月以降に発表し、希望調査と選考を行った上で最終的な履修可否と登録者の体験先を決定する。受講を希望する者は春学期登録期間中に DUET 先行登録申請を行うこと。
- ・選考の結果、体験先が決定しなかった場合は登録取消として扱い、大学が自動的に登録を取り消す。取消となった単位数分は秋学期登録期間中に追加で登録することが可能である。

<体験先（予定）>

- ①「国立病院機構 南京都病院」
- ②「京都医療少年院」
- ③「就労継続支援事業（B型）施設 桂の泉学園」
- ④「社会福祉法人 京都太陽の園」

※各機関と現在受入調整中であり変更の可能性もある。具体的な体験先決定は6月以降を予定。

【登録受付】

受付方法：学修支援システム（DUET）から受付

受付期間：3月27日（土）10：00～4月3日（土）17：00

【成績評価について】

各団体でのワークショップ体験の他、成績評価に関わる以下の課題を提示する予定。

全ての要件を満たした者に対して成績評価を行う。

- ①個人成果報告書提出（*ワークショップ終了後に体験内容をもとに作成）
- ②成果報告会参加（*体験先企業ごとの参加者グループ発表形式を予定）
- ③成果報告会発表用パワーポイント資料提出

【注意事項】

- ・科目登録後も政府・自治体、各団体、大学の新型コロナウイルス感染症への対応状況の変化により、休講となる場合がある。
- ・体験先決定後に体験日程が中止、キャンセルになった場合は登録取消として扱う。
その場合、取消となった単位数分の追加登録が秋学期登録期間中に可能である。

■取材・インタビュー実践講座（開講期間：春学期）

■未知型探索ビジネスワークショップ（開講期間：夏期集中～秋学期）

【科目概要】

取材・インタビュー実践講座

- ・アナウンサー、記者、ジャーナリストから「伝えること」を学びながら、取材及び映像コンテンツ制作に必要な実践的なスキルを身につけ秋学期の「未知型探索ビジネスワークショップ」における取材企画書を作成する。
- ・京都の伝統産業で培われた技術や現代の最新技術を社会に対して広く、わかりやすく発信（＝見える化）することにより、各企業、団体、研究所が保有する技術の相互連携を促し、京都の経済や産業、また、市民生活の活性化に繋がる新たな価値が創出されることを目標とする。

未知型探索ビジネスワークショップ

- ・春学期に「取材・インタビュー実践講座」で身につけたスキルを活かしながら取材活動を行い、取材内容をまとめた映像コンテンツ（ならびに本科目の活動内容をまとめたポスターやパンフレット）を作成する。
- ・取材対象者との打合せや調整作業等を通じて「対話・調整能力」を育成し、単に発信するだけでなく、その先の新たな価値創出を意識させることにより「共創のためのコーディネーション機能」を育成する。登録者は、当該科目での活動内容がどのような地域課題の解決や新たな価値創出に繋がるのかを具体的に意識しながら成果物を作成することが求められる。

【受講資格】

副専攻履修許可者のみ受講可。

【その他履修条件】

両科目は必ずセットで登録すること。いずれか1科目のみの登録は不可。

履修中止は春学期履修中止期間に両科目を中止することが可能。秋学期履修中止期間に「未知型探索ビジネスワークショップ」のみを中止することは不可。

【講義日程】

取材・インタビュー実践講座

隔週で土曜2～3講時に実施する。

未知型探索ビジネスワークショップ

夏期休暇期間中（8月7日～9月9日）に複数回の取材活動を実施する（詳細日程は講義開始後に決定）。秋学期開始後は土曜2～3講時に隔週で授業を行う。

（注意）両科目においては、取材対象の都合により講義日程の変更が発生する可能性がある。

【定員】

20名

【登録申請】

学修支援システム（DUET）から先行登録申請

受付期間：3月27日（土）10：00～4月3日（土）17：00

結果発表：4月4日（日）0：00 DUET

<その他履修に際して注意を要する科目>

■材料力学 I、材料力学 II の再履修について（医工学科生）

材料力学 I の 1 1 クラス（再履修クラス・春学期 水曜日 3 講時）、材料力学 II の 1 1 クラス（再履修クラス・秋学期 水曜日 3 講時）は、履修許可者（掲示板参照）に対し大学が一括して登録を行う。一般登録までに DUET で自身の登録状況（時間割）を確認し、このクラスの履修を希望しない場合は、4 月 2 日（金）までに京田辺キャンパス教務センター（生命医科学部）まで申し出ること。

材料力学 I、材料力学 II の登録履歴があったとしても、履修許可者として再履修クラスの登録がなされていない場合は学籍番号により、1 クラス（学籍番号が奇数）もしくは 2 クラス（学籍番号が偶数）を登録すること。

■他学部専門科目について

他学部専門科目で先行登録が必要な科目については、各学部登録関係書類および掲示板を参照のこと。